平成27年度

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電子制御3年	科目コード	37300130
科目名	国語III　Japanese III				
担当教員	西山　秀人				
単位数（時間数）	必修　通年　2単位　（60時間）	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	1・2年で学修した知識を基礎に,現代文,古典両分野における知識を広げ,深めることで,国語力の涵養に努める.				
先修科目	国語II				
後修科目	国語IV,文学				
備考	前期・後期とも2年次の教科書・副教材を使用する.				

	授業項目	時間	内容
1	ガイダンス	2	・1年間の授業予定について理解する.
2	物語『大和物語』（古文）	4	・歌物語の特質について理解するとともに,和歌の表現について理解する.
3	随筆『枕草子』（古文）	8	・会話や敬語に注意して,登場人物の関係,敬語を把握し理解する. ・当意即妙の言葉によるやりとりの面白さを読み取る.
4	故事成語　助長　知音（漢文）	4	・1,2年の復習を行いながら,基本的な漢文の知識や書き下し文,口語訳ができるようになる.
5	思想　論語・孟子（漢文）	6	・儒家の思想について理解を深め,中国文学史における位置を確認する.
6	評論「敬語への自覚、他者への自覚」（現代文）	6	・論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解し,要約し,意見を表すことができる．また,論理的な文章の代表的構成法を理解できる.
	前期期末試験		
7	物語『源氏物語』（古文）	8	・各場面,登場人物の,微妙な心理の動きをたどる. ・作品をとりまく時代の背景,文化的環境についての理解を深める．・読解の前提となる文法知識を深める.
8	思想　老子・荘子（漢文）	6	・道家の思想についての理解を深め,中国文学史における位置を確認する.
9	小説「舞姫」（現代文）	10	・人物・情景・心情の描写と描写意図等を理解すると共に,その効果を読み味わう．・文学史での位置を理解し,作品の意義について意見を述べられるようになる.
10	鑑賞にもとづく批評的文章の執筆	6	・文章の執筆をとおして,構成力・表現力・作品に対する感受性を培う.
	学年末試験		

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	高等学校卒業程度の国語の力を身につける．以上を達成することで,学習・教育目標（A-1）に至る1つの段階の達成とする. ・古典を含む文学的な文章の鑑賞をとおして日本の言語文化についての理解を深め,感受性を培う. ・近代以降の文章のうち,論理的な文章を客観的に理解する能力と,文学的な文章を多角的に鑑賞する能力とを伸ばすとともに,視野を広げ感受性を磨こうとする主体的な態度を培う. ・古文・漢文にふれ,中国文化との関係を含む日本文化への理解を深めるとともに,それらに親しもうとすることができる.
成績評価	前期期末試験（30%）,学年末試験（30%）,夏期休暇・冬期休暇の課題（20%）,授業中に実施する小テスト（ことわざ,故事成語を含む20%）の合計100点満点で目標（A-1）の達成度を総合的に評価する．合計で6割以上を達成した者をこの科目の合格者とする.
教材	教科書『精選古典Ｂ』大修館書店,『精選現代文Ｂ』大修館書店 参考書『カラー版新国語便覧』第一学習社,国語辞典,古語辞典
オフィスアワー	月曜日午後12時20分～50分,講師室にて相談等に応じる.